



施設のご案内

PDハウス船橋

TEL. 047-334-1100
FAX. 047-334-1101

〒273-0034 千葉県船橋市二子町561
JR総武線「下総中山駅」より徒歩9分 京葉道路「原木IC」から車で5分
2022年6月開設


居室面積 約10畳 16.30㎡ (完全個室) 定員数 45名



入居のご相談はこちらへ

☎ 047-334-1100

対象疾患 パーキンソン病、進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症
多系統萎縮症、脊髄小脳変性症の方も対応いたします。

 株式会社サンウェルズ

<https://sunwels.jp>
ホームページはこちら



東京本社：東京都港区浜松町2丁目10-6 PMO浜松町III9階
TEL / 03-6435-8390 FAX / 03-6435-8391

金沢本社：石川県金沢市二宮町15番13号
TEL / 076-272-8982 FAX / 076-272-8986

大阪支社：大阪府大阪市北区堂島1丁目1番5号 関電不動産梅田新道ビル10階
TEL / 06-6940-6513 FAX / 06-6940-6514

福岡支社：福岡県福岡市博多区博多駅前3丁目27-24 博多タナカビル5階
TEL / 092-260-8839 FAX / 092-260-8859

利用料

家賃 75,000円

厨房管理費 32,400円

食費 21,600円

管理費 22,000円

月額 **151,000円**※

その他ご負担いただくもの

敷金 100,000円

- 介護保険料、医療保険料、紙おむつ代は自己負担
- 記載はすべて2024年10月時点の税込表記
- ※別途光熱費がかかります
- ※食費は1日3食を30日間提供した場合の料金となります

対応可能な医療行為

○：対応可 △：応相談 ※：状況に応じて対応可

脳深部刺激療法 (DBS)	○	レボドパカルビドパ経腸療法 (LCIG)	○	
胃ろう	○	膀胱留置カテーテル	○	
経鼻経管栄養※	△	膀胱ろう・腎ろう	○	
在宅酸素	○	褥瘡管理	○	
人工呼吸器※	△	ストーマ	○	
中心静脈栄養	ポート埋め込み	○	血糖管理	○
	IVH	△	たん吸引	○
		△	お看取り	○

対応可能な医療処理

レボドパカルビドパ経腸療法 (LCIG)、脳深部刺激療法 (DBS)、輸液、注射、栄養、胃ろう
腸ろう、経鼻経管栄養※、血糖管理、排泄ケア、人工肛門、膀胱留置カテーテル、呼吸器ケア
在宅酸素療法、在宅人工呼吸器療法※、吸たん、吸入、腎ろう、膀胱ろう、褥瘡管理

上記以外の内容についてはお問い合わせください。

パーキンソン病専門ホーム



住宅型有料老人ホーム
PDハウス船橋

PD HOUSE FUNABASHI



我が家



PDハウスを動画でご紹介!

公式Youtubeでは各施設のスタッフによる設備紹介や
職員教育、リハビリについても解説しています。



PDハウス 3つの特徴

1

パーキンソン病リハビリに必要な3要素を取り入れたプログラム



神経内科専門医監修によるリハビリプログラムを最大週3回提供できる体制を整えています。

個別性

継続性

主体性

2

神経内科専門の医師による訪問診療



パーキンソン病では脳神経内科医師による専門的医療がとても重要となります。PDハウスでは全国に90名を超える神経内科医師及び脳神経内科病院と連携しており、専門の医師が訪問診療を行う事で入居後も安心して専門的治療を継続できる体制を整えております。

3

看取りまで対応 24時間の訪問看護体制



細かな症状の変化へ対応し、パーキンソン病の治療で大切なおくりの調整をサポートします。また、手厚い人員配置により、お看取りまで対応させていただきます。

独自開発 PDノートの活用

順天堂大学坪井教授監修のPDノートを活用。パーキンソン病のオン・オフ症状の把握、日々の状態観察を診察時に正確な情報が提供できるように取り組んでおります。



PDハウスはパーキンソン病に特化した新しい形の介護施設です。



※館内画像はPDハウス岸部のものです。

1日の過ごし方 ※スケジュールは一例です

午前の部		午後の部	
6:30	起床	13:00	サークル活動
7:30	朝食	14:00	集団リハビリ
9:30	個別リハビリ	14:30	入浴
10:00	訪問看護	15:00	ティータイム
11:00	集団リハビリ	16:00	集団リハビリ
12:00	昼食	17:30	夕食
		18:30	フリータイム
		20:00	就寝

個別リハビリ (30分) 最大週3回

理学療法士・作業療法士・言語聴覚士が専門医監修の症状別プログラムを参考に、お身体の状態に合わせ最適なりハビリプログラムを最大週3回提供できる体制を整えております。※リハビリの回数は本人様の状態に応じて実施いたします。

集団リハビリ (30分)

パーキンソン病に必要な運動要素を取り入れた独自動画をを使用し、リハビリスタッフ指導の下実施致します。他の利用者と雰囲気共有し、楽しみながら行うことで運動の効果をより高めることができます。※11:00、16:00は口腔嚥下体操含む

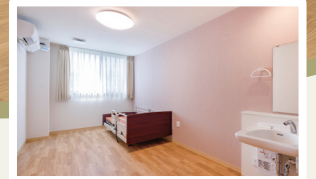
サークル活動 (60分) 週1~2回

複数のサークルからご自身で好きな活動を選んでいただくことで楽しみややりがいを見だし、充実した生活を送っていただけます。また、生活目標にも繋がりが、楽しくリハビリ継続ができています方も多くいらっしゃいます。

※この他にも季節ごとのイベントが月1回程度ございます。
※ご本人様のお身体状況に応じ変更になる場合がございます。



■ 入浴室(機械浴)



■ 居室



■ 食堂

SUNWELLS
PDHOUSE

日本を代表する 医療機関との連携・研究

運営顧問・共同研究

順天堂大学 服部 信孝 教授
全国パーキンソン病友の会顧問

順天堂大学 坪井 義夫 教授
福岡県パーキンソン病友の会顧問

運営顧問・運営連携

脳神経ホームクリニック
松本 禎之 院長

運営顧問

京都大学
高橋 良輔 教授

共同研究

関西医科大学
高橋 牧郎 教授

